

こちらのガイドは、EziWeigh5i
重量測定器を最初に使用する際にご利用ください。

内容

箱の中身を出す	1
バッテリーの充電	2
各部名称	3
取り付け	4
測定器の設定	5
家畜の重量測定	6
測定器の取扱いについて	6

詳細はwww.tru-test.comをご覧ください。

1 箱の中身を出す

これらが全て揃っているか確認して下さい。不足しているものがある場合は、購入先にご連絡下さい。



EziWeigh5i
重量測定器
(以下、「測定器」)



充電用のUSBケーブル



電源アダプタとプラグ
地域別のプラグ形状が
含まれています。



取り付け用ブラケット

2 バッテリーの充電

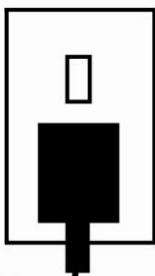
測定器の内蔵バッテリーは電源アダプターをコンセントにつないで充電します。

注意：効率よく充電するには、気温が零度を下回る場合、もしくは40度を超える場合は充電を避けましょう。

1. 形状に合ったプラグを探し、電源アダプタに取り付ける。



2. 電源アダプタをコンセントに差込み、スイッチを入れる。



3. 電源アダプタと測定器をUSBケーブルに接続。

4. ネジ式コネクタにしっかり固定する。

5. 最初に使用する前に、測定器を8-10時間充電する。
充電中にはバッテリー表示のバーが動く。



満充電になるとバッテリー表示のバーの動きが止まります。コンセントから外して使用することができます。

再充電するまで、測定器は20時間使用できます。

コンセントをはずすとバッテリー表示のバーは残量を示します。

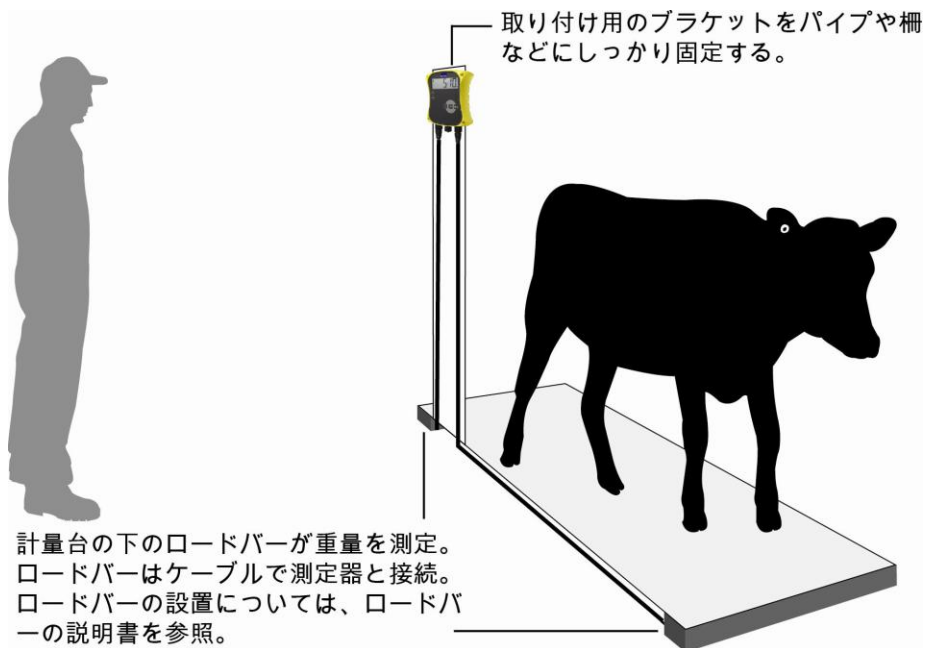
3 各部名称



4 取り付け

測定器をロードバー（計量台）やロードセルに接続してから、家畜の重量を測定してください。

測定器とロードバーの設置




5 測定器の設定

測定器には設定用のボタンが3つあります。


自動ゼロ機能をオフにする

初期設定では、計量台から計量対象物が降ろされた時と電源が入り起動する時に、自動的にゼロになるように設定されています。下記のような場合に同機能をオフにすることができます。

- 梱包した羊毛など、数多くの物品を同時に測定する場合で計量台に載せるのに時間を要する場合。このような場合、一定の時間動作しないと本器は自動的に電源がオフになるので、再度電源を入れ直さなければなりません。入れ直しても、荷を計測せず表示はゼロに戻ってしまいます。
- 計量台に重量の軽いものを載せる場合。

同機能がオフになっている時に表示をゼロに戻すには、必要なときに  を押してください。

自動ゼロ機能をオフにする方法：

画面に「オフ」が表示されるまで  を押す。

最小表示単位を変更する

最小表示単位の幅を変更することができます。


例えば、重量のあるものを計測する場合で数値の細かい正確さを気にしないなら、最小表示単位を5 kg にしてみます。そうすると5 kg ごとに一番近い数値を表示し、より速く計測できるようになります。軽量のものを計測する場合、例えば小動物などを測る場合は、より正確さが求められるので、最小表示単位を 0.1 kg にしてみます。

そうすると0.1 kg に一番近い数値を表示します。

細かい数値を計測する場合は数値を確定するのに時間を要することがあります。

使用するロードバーのタイプによって設定できる最小表示単位の範囲が異なります。


最小表示単位を変更する方法：

「最小表示単位」が表示されるまで  を繰り返し押す。


画面の明るさを調整する

周囲の明るさに合わせて画面の明るさを調整できます。ただし、画面の明るさはバッテリーの消耗に影響します。照度高よりも照度低にしておくと、バッテリーは2倍長持ちします。

画面の明るさを変更する方法：

「画面の明るさ」の設定が表示されるまで  を繰り返し押し、照度高、照度低、オフから選ぶ。

6 家畜の重量測定

測定前に：測定器が0.0を示しているかどうか確認し、表示されない場合は  を押してください。

- 1 家畜を計量台へ動かす。
- 2 測定器が重量を測定すると、安定表示ライトが点く。
- 3 家畜を計量台から降ろす。

注意：家畜の入れ替え時に測定器が0.0を表示しない場合や、重量が正確でない、安定した数値が得られない、という場合は、荷台に泥や石などがついていないか、コンクリートの床にしっかり置かれているか、ロードバーがきちんと測定器に接続されているか確認してください。

測定器の取扱いについて

測定器やロードバーを水の中に放置しないで下さい。涼しく乾いた場所に保管して下さい。

ぬるま湯と石鹸で湿めさせた布で拭いて下さい。洗剤等はケースを損傷することがあるので使用しないで下さい。

測定器にケーブルが接続されていないときはダストキャップをかぶせ、埃や湿気が入らないようにして下さい。